

要求開発アライアンス
9月定例会
REAによるモデル駆動設計とは

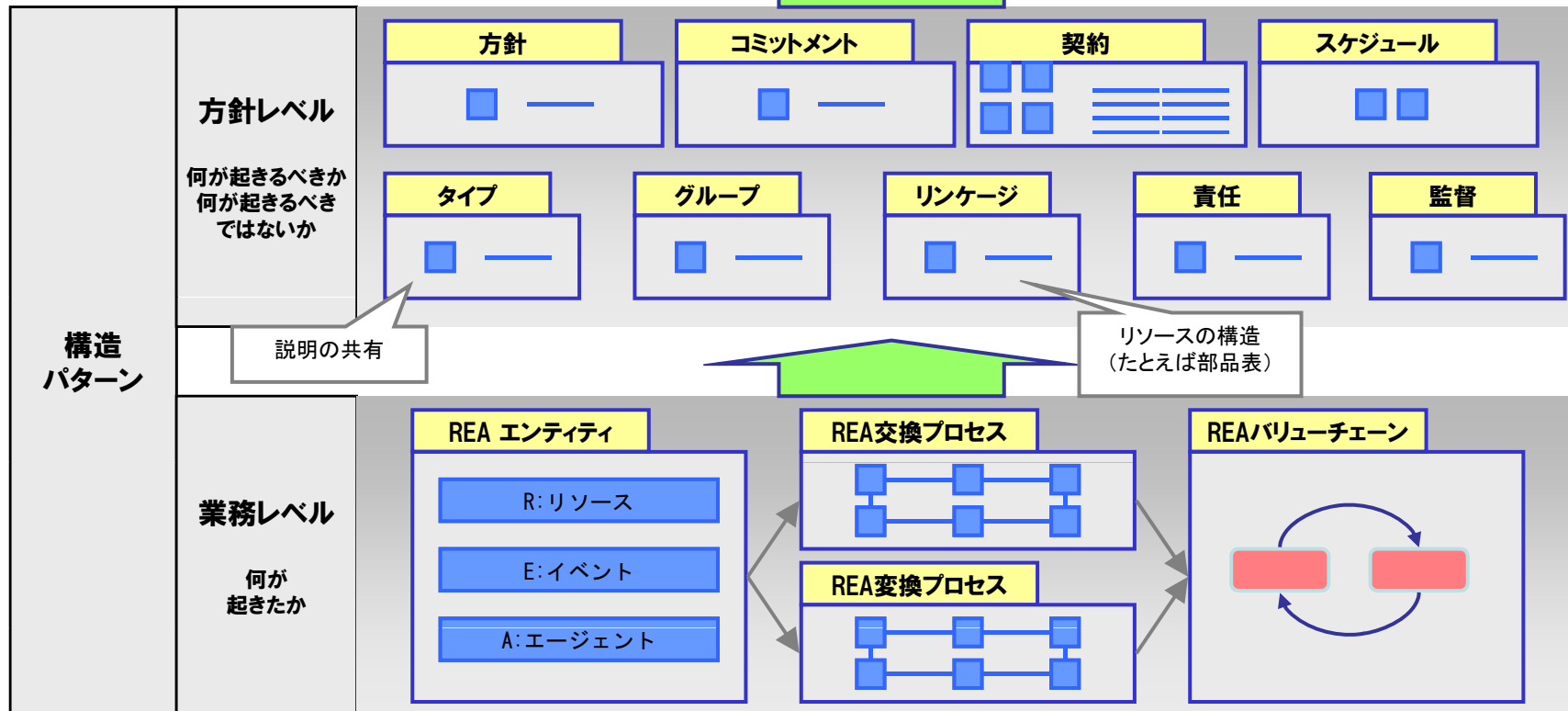
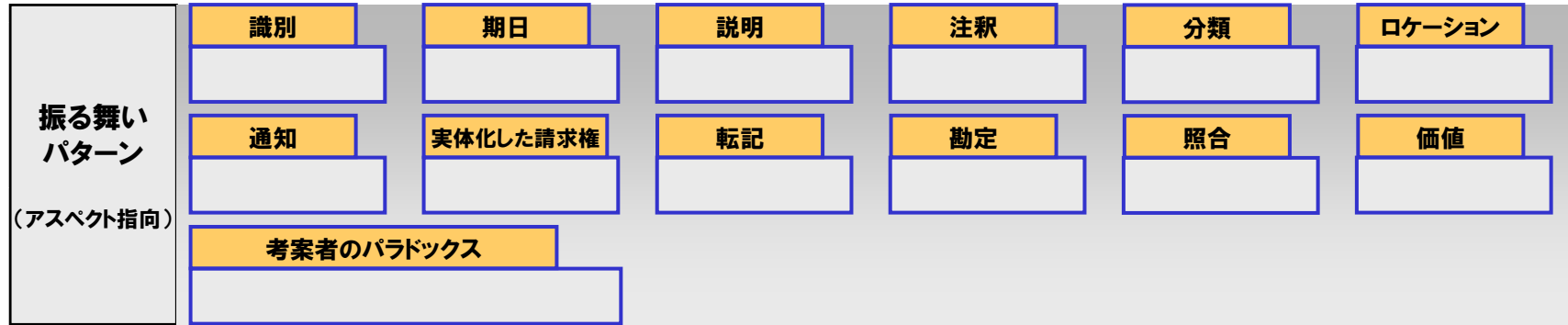
稚内北星学園大学東京サテライト校にて
2007/09/12
依田 智夫

ビジネスパターンによるモデル駆動設計

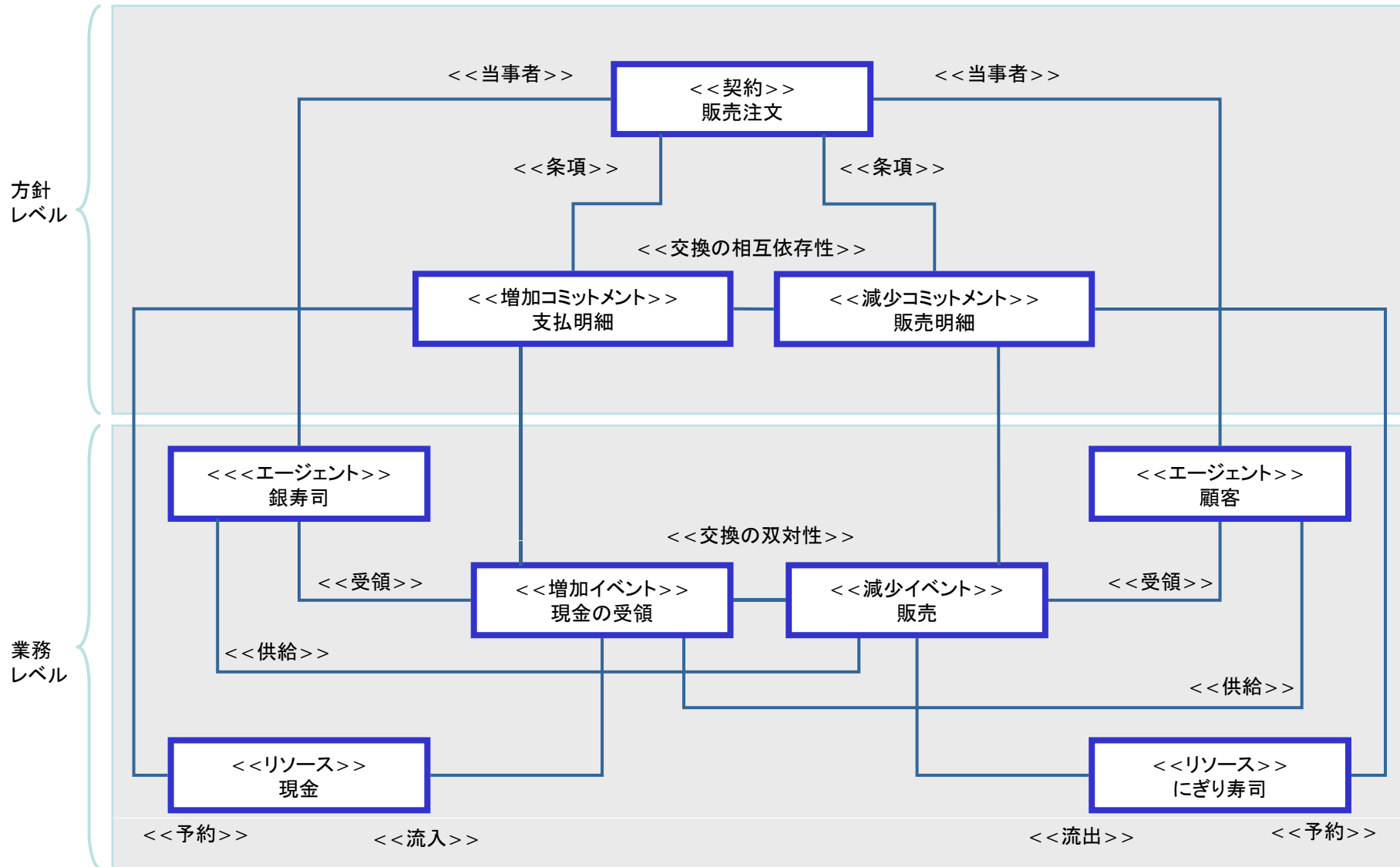
- 2007年8月13日日経BPソフトプレスより発刊
- 日経ITPRO Watcher「ビジネスオブジェクトモデリング道場」に関連ブログを執筆中
 - <http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/Watcher/20070828/280551/>
- 依田が監修を担当



パターンの全体像



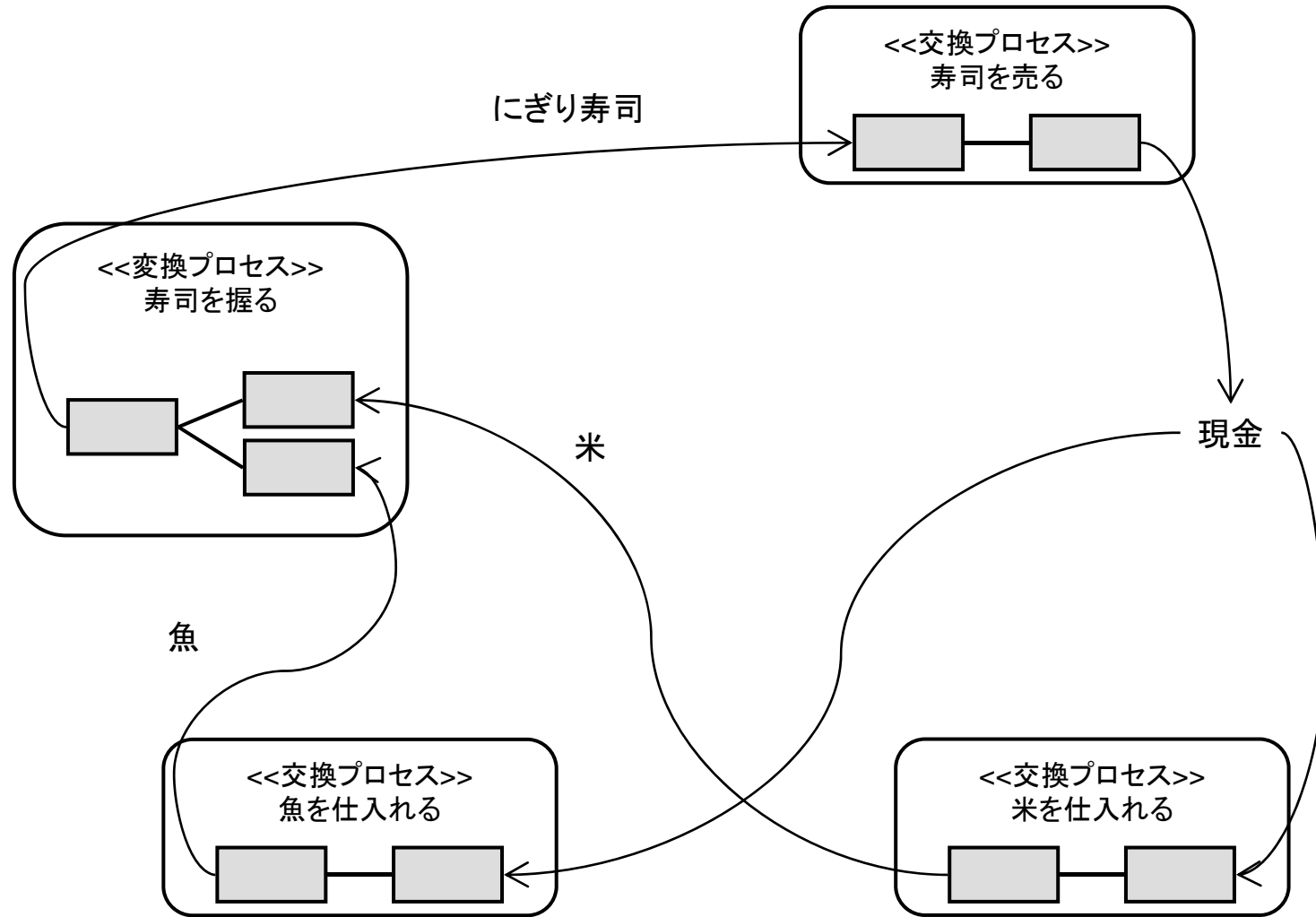
REAモデルの例(1)



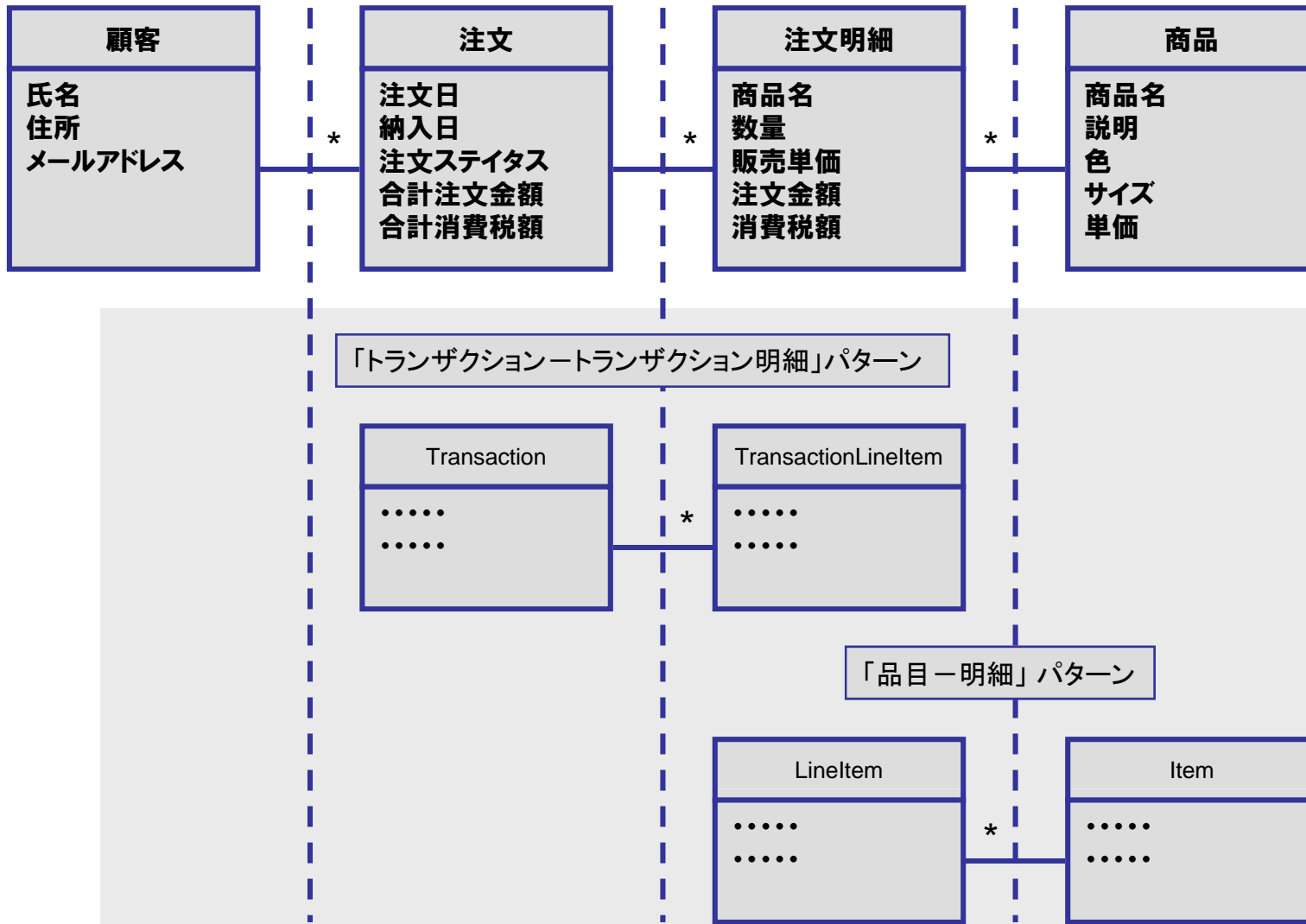
カラーUMLとの対応

カラーUML		瞬間・ 時間間隔	役割	パー ティ ー・ 場所・もの	説明
		ピンク	黄色	緑	青
REA					
構造 パターン	業務 レベル (REA)	リソース		○	
		イベント	○		
		エージェント			○
	方針 レベル	タイプ			○
振る舞いパターン		説明			?
		注釈			?

バリューチェーン

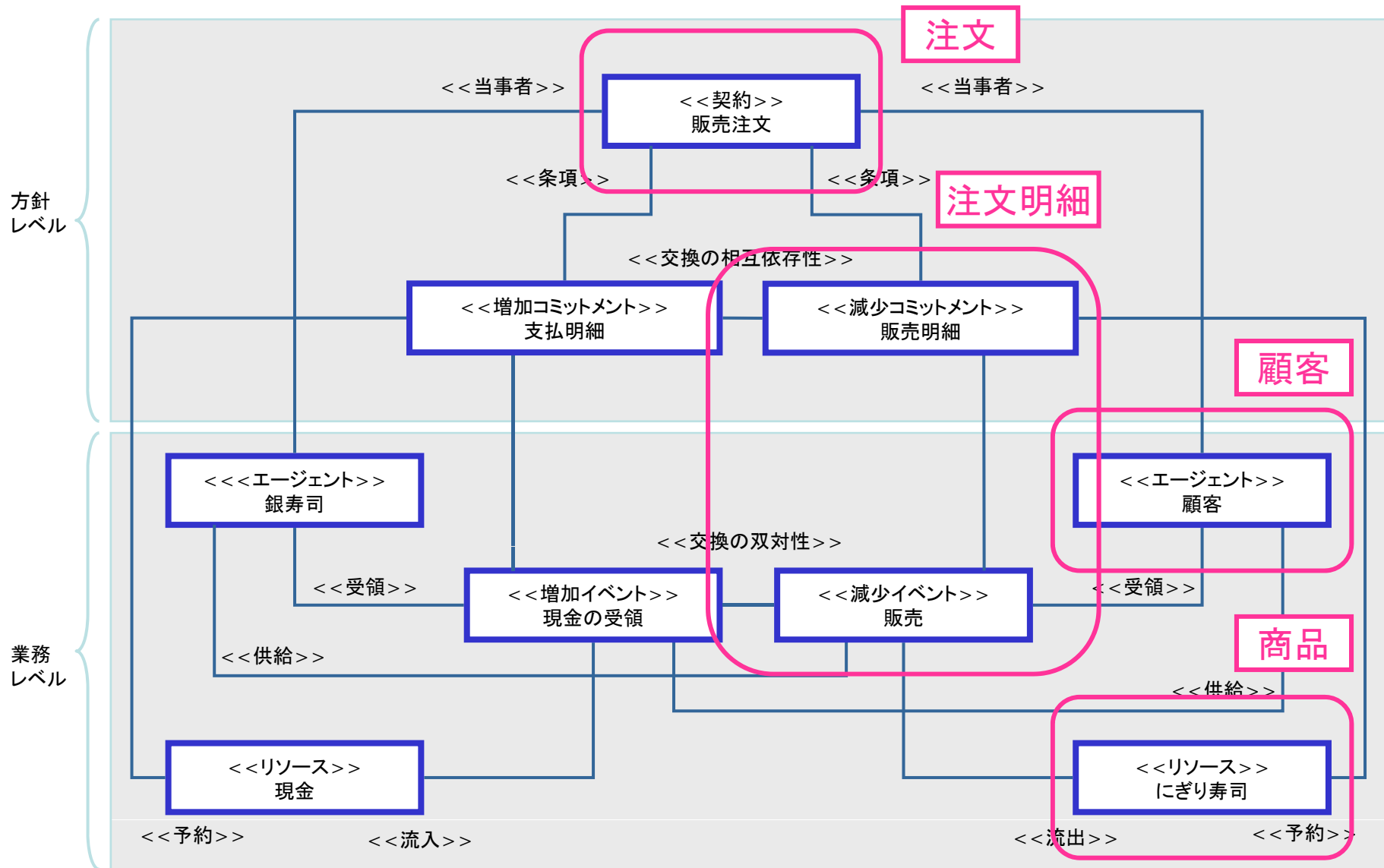


受注出荷システムのモデル



ピーター・コード「ビジネスオブジェクトモデリング」に登場するパターンとの対応

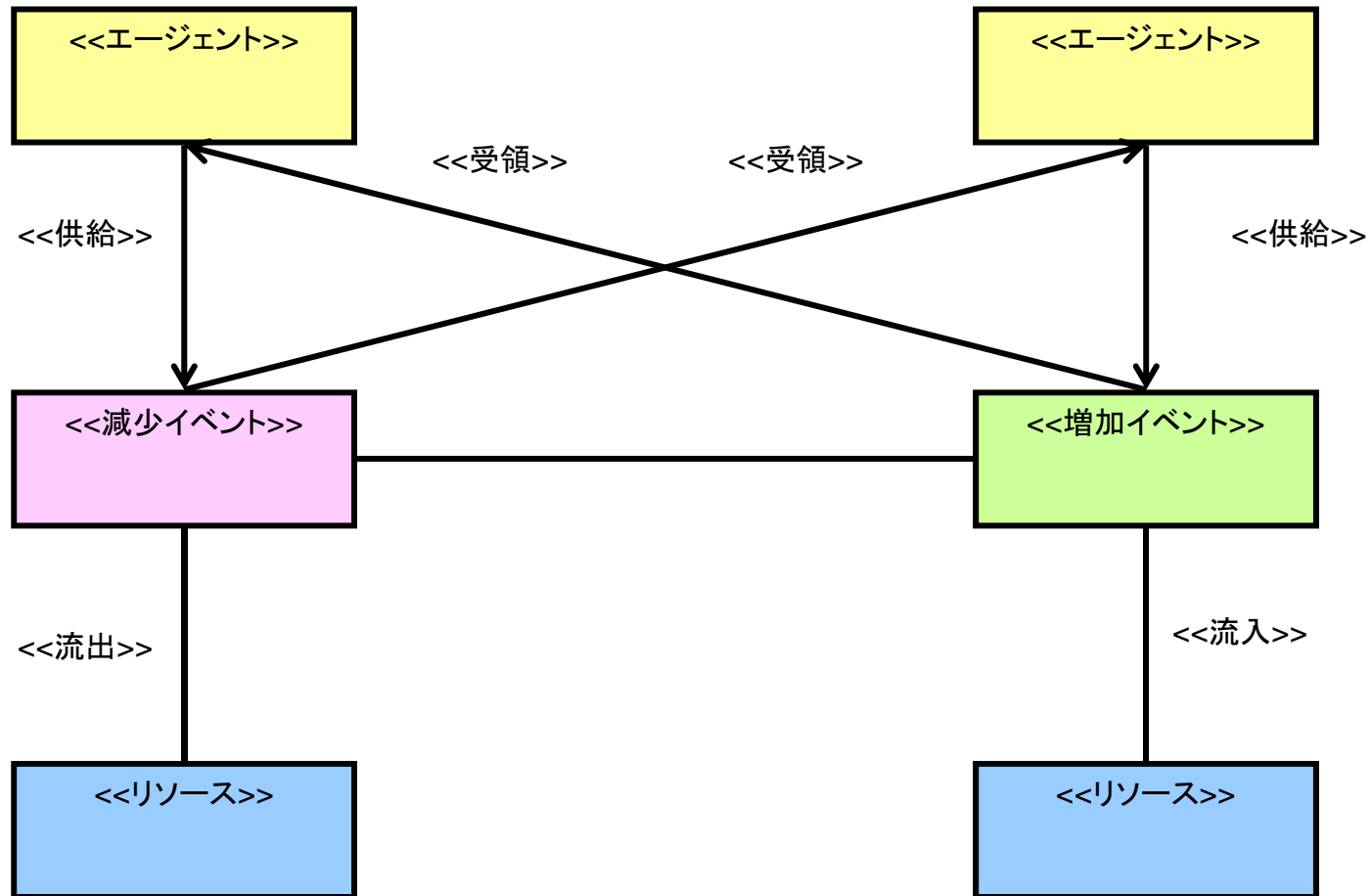
REAモデルの例(2)



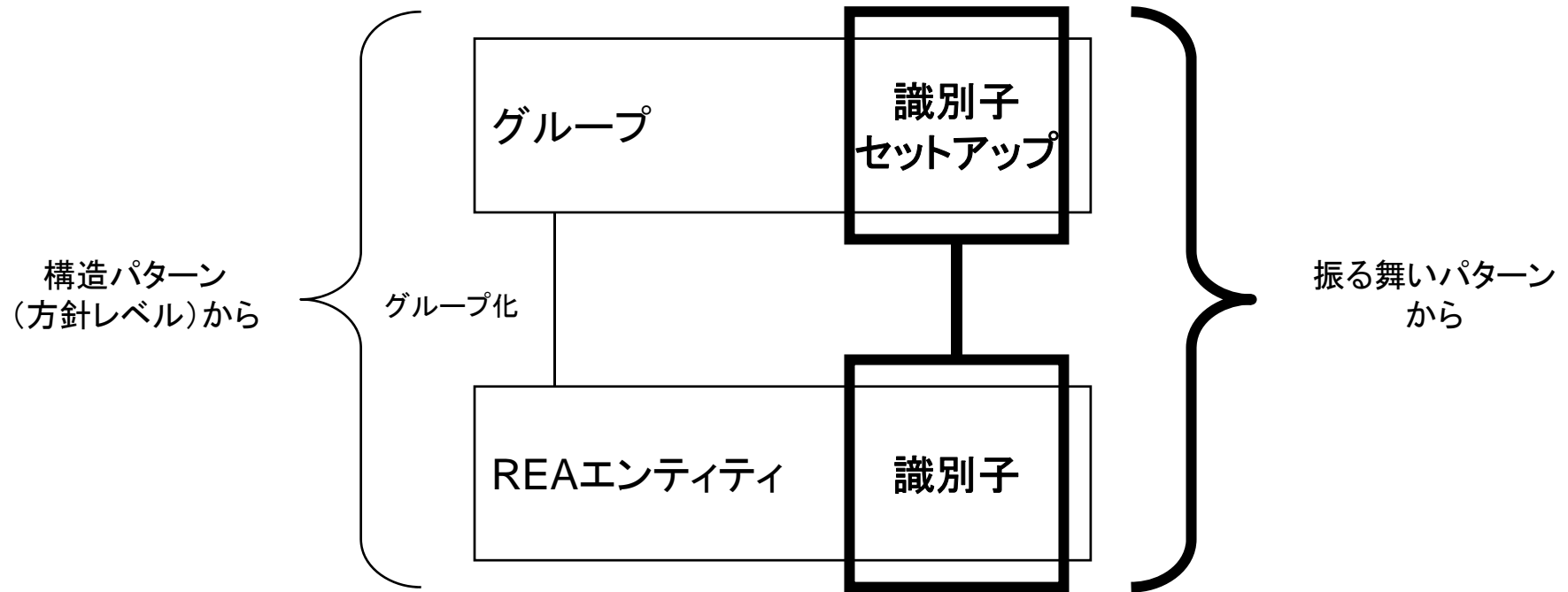
REA交換プロセスパターンのためのドメインルール

- あらゆる増加経済イベントは、交換の双対性にしたがって、1つの減少経済イベントに関連しなければならない。逆もまた同様である。
- あらゆる増加経済イベントは、流入流出関係により、1つの経済リソースに関連しなければならない。
- あらゆる減少経済イベントは、流入流出関係により、1つの経済リソースに関連しなければならない。
- あらゆる経済イベントは、供給関係によって1つの経済エージェントに、また受領関係によって1つの経済エージェントに関連しなければならない。実行時には、これら二つのエージェントが異なる経済的利益を持つ異なるエンティティを表さなければならない。

REAカードのアイデア

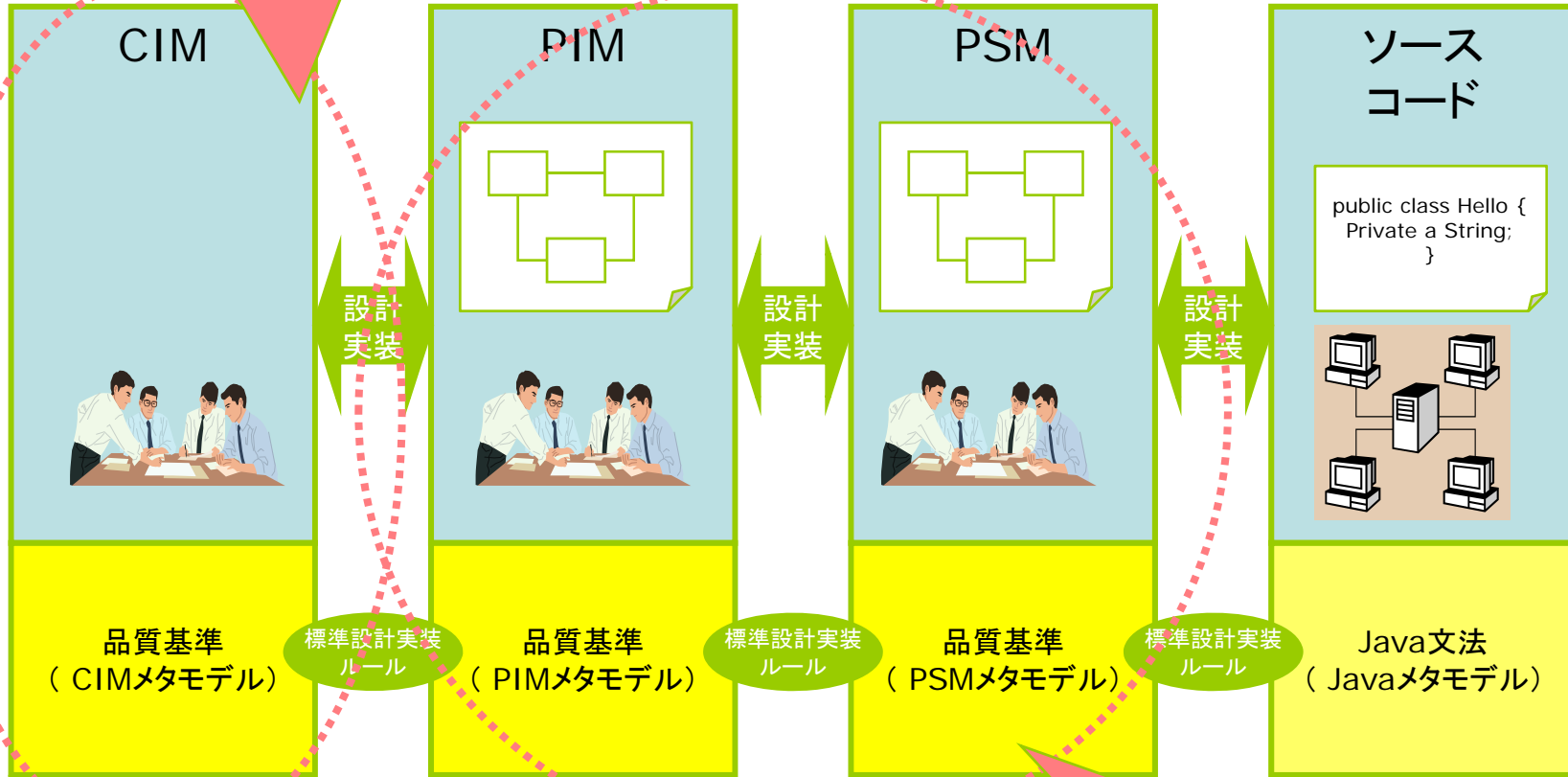


振る舞いのパターンにおけるアスペクト指向



モデル駆動の流れでとらえると

REAはこの話



REAはこの話でもある

リポジトリ